# MAMP のインストールと設定 v1.1

## Seiichi Nukayama

## 2022年2月8日

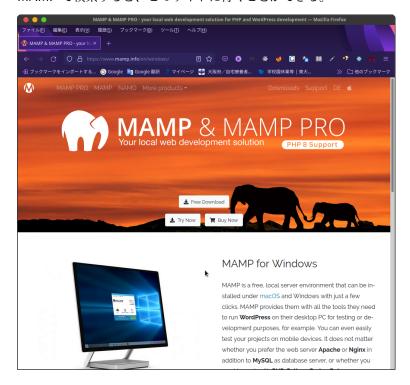
## 目次

1	MAMP のインストール	1
1.1	MAMP のダウンロード	1
2	MAMP の設定	7
2.1	PHP の設定	7
2.2	MySQL の設定	8

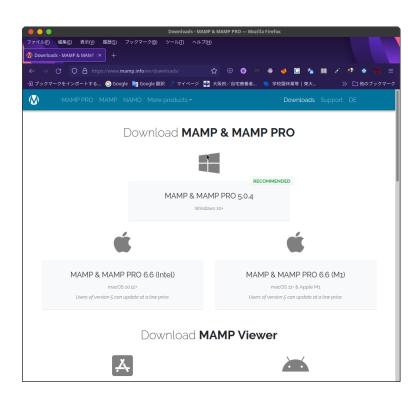
### 1 MAMP **のインストール**

### 1.1 MAMP のダウンロード

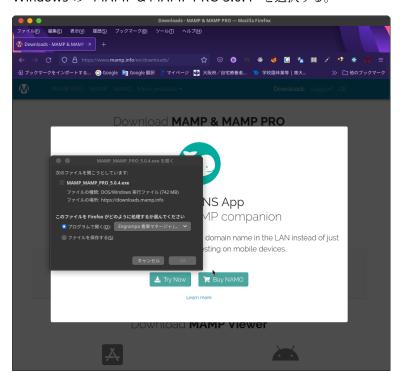
MAMP で検索すると、このサイトに行くことができる。



Free Download をクリックする。以下の画面になる。

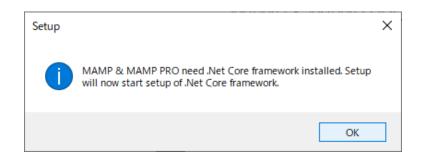


Windows の "MAMP & MAMP PRO 5.0.4" を選択する。

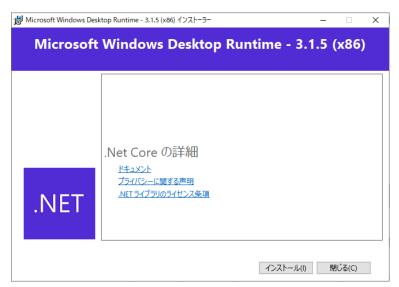


MAMP companion の宣伝が表示されるが、何もせずにいると、「MAMP\_MAMP\_PRO\_5.0.4.exe」の保存ができるようになる。

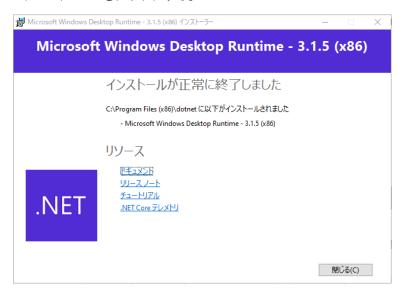
保存が終わったら、MAMP\_MAMP\_PRO\_5.0.4.exe をクリックすると、インストールが始まる。



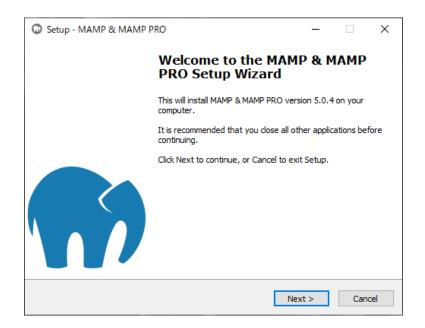
"OK" をクリックする。



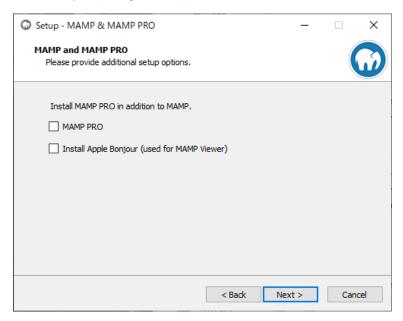
"インストール"をクリックする。



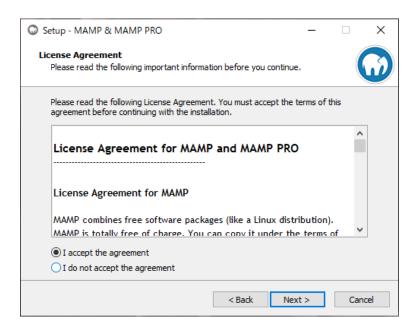
"閉じる"をクリックする。



"Next >" をクリック。

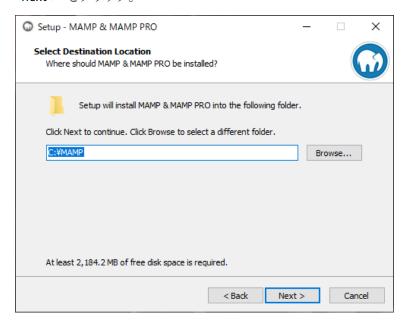


どちらも選択しない。(MAMP PRO は有料だし、MAMP Viewer は使わないし。)

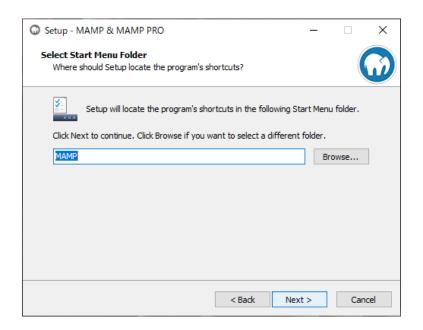


ライセンスに同意する。(I accept the agreement)

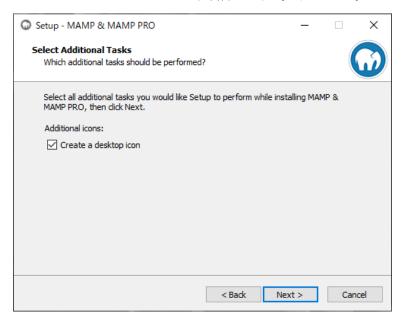
"next >" をクリック。



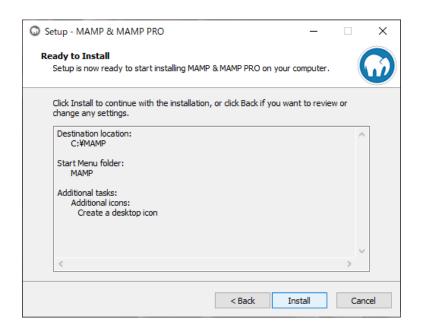
C:¥MAMP にインストールされる。それでいい。



スタートメニューに MAMP という項目ができる。それでいい。



デスクトップにショートカットアイコンができる。それでいい。



#### 確認画面。



「あなたは PHP8 を選択しました」......みたいな ......。 これでインストールは完了。

#### 2 MAMP の設定

#### 2.1 PHP の設定

MAMP がせっかく PHP8 に対応したが、PHP8 だと WordPress を動かした場合、不具合が発生するので、PHP7 を動かすことにする。

C:¥MAMP¥bin¥php にある以下のフォルダの名前を変更する。

$$\begin{array}{ccc} \mathsf{php8.0.1} & \to & \mathsf{\_php8.0.1} \\ \mathsf{php8.1.0} & \to & \mathsf{\_php8.1.0} \end{array}$$

PHP の設定ファイルは以下である。(php v7.4.16 の場合)

"C:\text{YMAMP\text{Yconf\text{Yphp7.4.16\text{Yphp.ini}"}}

一応バックアップはとっておく。

pnp.ini\_org |という名前でオリジナルファイルは残しておく。

#### リスト1 php.ini

```
307 memory_limit = 512M

356 error_reporting = E_ALL & ~E_NOTICE

375 display_errors = on

494 post_max_size = 512M

518 default_charset = "UTF-8"

607 upload_max_filesize = 512M

705 date.timezone = Asia/Tokyo
```

307, 494, 607 を 512M としたのは、今後 WordPress でバックアップファイルから復元するときのことを 考慮したのである。

356 で E\_NOTICE を加えたのは、変数宣言で内容が未定の場合に NOTICE が出力されるのが煩わしいからである。

375 で on とすることにより、エラーがブラウザに出力されるようになる。

518 で UTF-8 と指定しているが、これは指定しなくても UTF-8 になるようである。

705 でタイムゾーンを指定している。これは必須である。

要するに、絶対に指定しなければならないのは、705行めのタイムゾーンだけである。

#### 2.2 MySQL の設定

設定ファイルは C:¥MAMP¥conf¥mysql¥my.ini である。 オリジナルは my.ini\_org としてバックアップしておく。

#### リスト2 my.ini

```
1 ...
2 40 character-set-server=utf8
3 41 collation-server=utf8_general_ci
4 ...
```

とあるが、これを以下のようにしておく。

リスト3 my.ini

```
1 ... 
2 40 character-set-server=utf8mb4 
3 41 collation-server=utf8mb4_general_ci 
4 ...
```

UTF-8 の文字コードは本来 4 バイトなのだが、MySQL で使われてきた UTF-8 は 3 バイトであった。そのことにより使用できる文字が制限されてきた。

MySQL5.7.9 以降では UTF-8mb4(4 バイト) が使えるようになった。